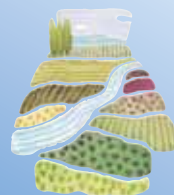


# 広報



## No. 433

## の里新庄



the most beautiful  
villages  
in japan



### ■人口動態■

平成30年2月28日現在  
( )内は先月比  
男.....455人(+2)  
女.....500人(+1)  
計.....955人(+3)  
世帯数...393戸(+2)

・平成30年3月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629 ・富士印刷(株)印行  
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上がるう  
みんな主役の  
おらあこし



### 新庄村伝統の餅つき 日本外国特派員協会で披露しました

### || 主な記事 ||

- 国民健康保健運営協議会.....2面
- 土曜日教育開催.....3面
- お知らせ.....4~5面
- 四季写真コンテスト.....6~7面
- 地域あこし協力隊活動報告.....8面
- がいせん桜まつり.....9面
- 社協だより.....10面
- 学校だより.....11面
- ジュニアスポーツクラブ.....12面

### 道の駅が リニューアルオープンします。



4月4日(水)のオープンに向け、着々と準備を進めています。(関連記事4面)

### 平成29年度第2回国民健康保健運営協議会

2月13日(火)に、今年度第2回目となる新庄村国保運営協議会を、役場創生センターで開催しました。

今回は、新年度の国保会計当初予算や、平成30年度の国保税率について協議を行いました。

現在のところ、現行の国保税率で集めた国保税や、これまで積み立ててきた国保基金で、財政運営が可能であると思われるため、国保税の改正は行わないこととしました。

平成30年4月から国保制度が改正され、国保運営に県が加わります。各市町村は、県に納付金を支払う義務が発生しますが、市町村が負担した医療費については、県から交付金が交付されるため、市町村の国保財政が安定的に運営できることとなります。

このように国保制度は変わりますが、国保に加入されている皆さんの医療機関へのかかり方は変わりません。また、各種申請や届出等も、これまで通り、住民福祉課の窓口で行います。保険税の納め

方もこれまでと変更ありません。

今回の制度改正について、ご不明な点があれば、住民福祉課までお問い合わせください。

(住民福祉課 渡辺)

### がいせん桜まつり 実行委員会開催

4月15日(日)に開催する「がいせん桜祭り2018」の運営を担う実行委員会を、2月13日(火)に立ち上げました。

今回は昨年の反省点や改善点を共有し、出店団体のとりまとめや駐車場での集金等を含め、今年度の運営方針について話し合いました。

実行委員会では一人でも多くの方に参加をいただき、運営の輪を広げていきたいと考えています。運営にご協力いただける方はお近くの役員または支援事務局までご連絡をお願いいたします。

▼実行委員会支援事務局

産業建設課内

0867-56-2628

(桜まつり実行委員会)

### 平成30年度農マル園芸拡大生産者会議

「平成30年度農マル園芸拡大生産者会議」が2月14日、コンベックス岡山で開催されました。

農マル園芸では各事業と計画報告の後、野菜、花卉果物加工品部門で年間出荷高に貢献した生産者が表彰され、源流農産物の会が新庄村生産者の代表として野菜部門の表彰を受けました。源流農産物の会での1年間の生産者の熱意と努力に感謝を意を述べられました。

(源流農産物の会 事務局)



### 講演会

#### 「染井吉野短命説と

#### がいせん桜」開催

3月4日(日)に、講演会

「染井吉野短命説とがいせん桜」を開催しました。日本のサクラの研究の第一人者である勝木俊雄先生の講演が聞ける

貴重な機会とあって、村内から計36名の皆さんにお越しをいただきました。

講演は栽培品種としての染井吉野の歴史の解説に始まり、一般にいわれる染井吉野の「短命説」は生物学的に否定できること。また、実際にがいせん桜を調査しての所見など話題は多岐にわたり、聴講に訪れた皆さんは熱心に聞き取っていました。

講演後の質疑応答においても村民の皆さんから活発な質問が出され、勝木先生がひとつひとつの疑問に丁寧に回答される姿が印象的でした。

お話の中で勝木先生が特に強調された「処置経過を評価し、記録すること」、「保全の目的を明確にし、村全体で合意形成をすること」については村として施策を検討し、実現に向けて関係者の皆さん



と対話を進めていきます。なお講演の様子は後日ケーブルテレビで放映する予定です。ぜひご覧ください。

(産業建設課 山田)

### 真庭版DMO 「(一社)真庭観光局」への参画について

3月6日(火)に開催された(一社)真庭観光連盟の臨時総会において、真庭観光連盟の定款変更が承認され、新庄村も参加して広域連携DMOとして新たに発足する「(一社)真庭観光局」への組織移行が正式に承認されました。

このことにより、新庄村は平成30年4月1日より、「真庭観光局」の一員として真庭市との連携を一層深めながら、観光振興を推進していくこととなります。

引き続き、村民の皆さまには観光行政へのご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

\*DMO: Destination Management Organizationの略。旧来の観光振興組織に代わって、客観的なデータに基づくマーケティングによる観光地経営を行う組織の総称。

(産業建設課 山田)

### 地域資源を活用した 土曜日教育(自然体験 教室)開催

岡山市の京山公民館、京山地区ESD推進協議会主催の「冬の源流体験エコツアーin新庄村」が2月3日(土)、新庄村内で開催されました。新庄村から8名の小学生・保護者が参加し、岡山市からの参加者と併せ約60名で新庄の冬を満喫。黒田眞路さんを講師に雪の斜面を滑ったり、雪



の中から野菜を掘ったりしました。

岡山市の子どもたちは雪の多さにびっくり、新庄の子どもたちと雪合戦など夢中になって遊んでいました。また、旭川の上流域・下流域の交流にもなったようです。

今後、このような活動を通して、ふるりの良さを知り、ふるりを愛する子どもに育ってほしいと願います。

(教育委員会 前田)

### 広島県宮島小中学校の 小中一貫教育を視察

2月20日(火)、広島県廿日市市の宮島小中学校を訪問し、小中一貫教育の取組について小松校長先生から説明をいただきました。

宮島小中学校は、「自己の未来を切り拓いていく児童生徒の育成」を教育目標に掲げて小中一貫教育を実践しています。小中学校の文化の違いがある中、職員室を一つにすることで互いの苦勞を理解しながら、教員全員で子どもたちを育て、9年間を見通した児童生徒主体の活動や地域の特色を生かした教育活動を

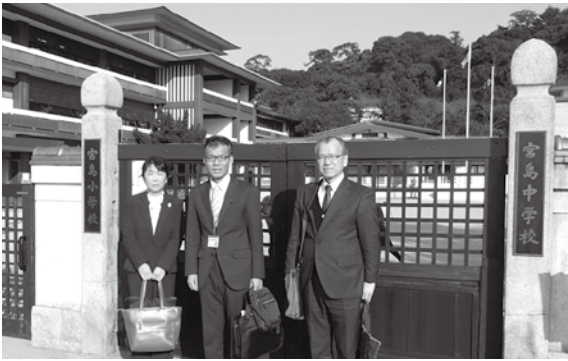
行っています。

また、世界遺産である厳島神社には多くの観光客が来島することから、ボランティアガイドとして観光客と接することに、コミュニケーション能力が自然に身につけているようです。

新庄村では、30年度から小中一貫教育を推進するにあたり協議会を立ち上げ、地域保護者及び学校関係者の意見をとり入れながら、地域の実態に即した小中一貫校となるよう検討していきたいと考えています。

皆様のご理解、ご協力をよろしく願います。

(教育委員会 山田)



### お元気ですか？

### 『美しい 食べ方とは？』

今回は、美しい食べ方とはどのようなものか、について取り上げます。

食べているときの姿勢や箸の使い方、食べ終わった後の食器のきれいさ、等を心がけてみてください。まずは姿勢ですが、背もたれにもたれかかったり、机に肘をつけて前屈みで食べていませんか。きちんと背筋を伸ばして座って食べることで、食べ物が胃に落ちやすくなり消化もスムーズに行えます。そして、日本食に欠かせない箸を正しく持ち、正しく扱うことができているでしょうか。ナイフやフォークといったレストランで必要とされるテーブルマナーも大切ですが、日常的に使う箸のマナーも見直してみましよう。最後に食べ終わった後の食器は、きれいでしょうか。お茶碗には米粒が残っていないか、食べ残しはないか、さかなの骨からきれいに身が取れているか、など食器

がきれいになるように食べる、ということのひとつの目安にしてみてください。お米一粒には88の神様が宿る、とも言われています。米どころ新庄村だからこそ、お米一粒を大切にしたいですね。また、食べ残しがないように量を考え、て買い作ることは、残食を無くすことにもつながります。

食事のマナーで忘れてはいけないものが「感謝の心」です。食事のはじめには、「いただきます」食べ終わったら「ごちそうさま」の挨拶を行います。これは、命や作ってくれた方に感謝、美味しかったですという気持ちを込めて行うものです。最近では仕事をしながらなど他のことと一緒に「ながら食べ」が増え、食事の前も後もわからないといった状況もあるようです。いただきます、ごちそうさまの挨拶を心がけるだけでも食事としての区切りが生まれるのではないのでしょうか。

春になり、お花見や外での食事が増えてきます。美しい食べ方を心がけ、楽しく食事をしましょう。

(住民福祉課 大塚)



1月期の交通事故・違反者発生状況

区 分	村 内		真庭圏域内		
	1月期	本年の累計	1月期	本年の累計	
事 故	件 数	0	0件	5	5件
	死 者	0	0人	0	0人
	重 傷	0	0人	0	0人
	軽 傷	0	0人	6	6人

(総務企画課 小畑)

お知らせ  
《戸籍の動き》

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

3月の納税

国 保 税 (10期)  
 介護保険料 (10期)  
 後期高齢者保険料 (9期)  
 納期限 4月2日 (月)

年金相談

4月の年金相談日をお知らせします。  
 日時 4月12日 (木) 10時～12時  
 4月26日 (木) 10時～12時  
 13時～15時

場 所

真庭市役所久世本庁舎  
 ※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予 約 先

津山事務所 お客様相談室  
 TEL 0868-31-2365  
 年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課)

道の駅リニューアルオープン

改修を進めてきました「道の駅がいせん桜新庄宿」が来る4月4日(水) 11時にリニューアルオープンします。新しい道の駅は、村民の皆さんが生産した農産物や村の観光資源を来村者に発信する拠点として、また村民皆さん自身がくつろげるコミュニティスペースとして開かれた運営を行います。  
 是非、足をお運びいただきますよう、お願いいたします。  
 (産業建設課 竹本)

1等・前後賞 合わせて 5億円

ドリームジャンボミニ も同時発売

**ドリームジャンボ**

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 4/4(水)～4/27(金)

お問い合わせ先/岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231

■これまでの主な取組み

事業名	事業概要	事業内容	財源
テレワーク人材育成事業	テレワークを推進するための仕事獲得及びテレワーカーの人材育成研修	平成30年2月末のテレワーカーは16名となっており、原稿データ入力やアンケート調査結果入力を行っています。	国補助金 村委託料
「咲蔵家」運営事業	テレワーク拠点施設「咲蔵家」の運営	コミュニティスペースや会議室は、セミナーや各種打合せ、観光客の休憩等で月平均300名の利用があります。	"
新庄っ子人材育成事業	デザイン思考を通じた創造力豊かなグローバル人材の育成	小中学生の希望者を対象に、課題を自ら発見し、解決策の検討と実践を重ねて新たなアイデアを生み出すデザイン思考を取り入れた教室を無料で開いています。	ふるさと納税
ふるさと納税推進事業	寄附額増加に向けた取組み及び行政事務全般の支援、返礼品の管理及び発送業務	取組みの結果、平成28年度寄附額は、2億5千万円、平成29年度寄附額(見込)は、5億5千万円となっています。	村委託料
特産品開発事業	村内で生産された安全安心な農産物を使用した新商品の開発	村内で生産された農産物を使用した新商品として、ドライトマトの加工品やがいせん桜マンホールの刻印が押された煎餅などを開発しています。	単独

村と民間企業の共同出資で設立した(株)まちづくり新庄村も設立から2年余りが経ちました。

この間、村のまちづくりと地域活性化のために各種事業に取組んできました。国の補助金や村からの委託料を財源

としていますが、企業理念に「利益は地域活性化の取組みに再投資する」を掲げていることから、単独事業でも村民を臨時職員に雇用したり、特産品開発を行うなど、地域活性化に貢献しています。

(株)まちづくり新庄村(平成27年12月設立)の会社概要

### 『クリーン作戦』のお知らせ

美しい自然を守り、快適な環境づくりを推進するため、「美しいメルヘンの里づくりの日・一斉清掃活動（クリーン作戦）」を実施します。村民皆様多数のご参加をお願いいたします。

#### ◆日時

4月1日(日)

午前8時から2時間程度

#### ◆場所

村内集落周辺の道路や河川

#### ◆内容

空き缶・ビン等不燃物・紙

くず等可燃物の収集

#### ◆収集場所

ふれあいセンター

北側駐車場

#### ※小雨決行

※中止の場合は告知放送でお知らせします。

※空き缶・ビン・ペットボトルは洗って下さい。

※ゴミは分別して下さい

※家庭のごみは出さないで下さい。

※今回も収集用のごみ袋は配付しません。家庭にある紙袋等をご利用下さい。

(住民福祉課 法花)

### 犬の狂犬病予防注射を行います

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬には登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

予防注射後は、注射済票の交付を受け、飼い犬の首輪等に付けるようにしましょう。

新庄村では、次のとおり平成30年度の狂犬病予防注射を実施します。最寄りの会場へお越しください。

なお、動物病院などで接種し、「注射済票」の交付を受けていない人は、「狂犬病予防注射済証」をお持ちのうえ、役場住民福祉課で必ず注射済票の交付を受けてください。

(住民福祉課 法花)

月日	時間	場所
4月9日(月)	13:30~14:00	カケ住宅 バス停留所前
	14:10~14:50	役場前
5月23日(水) (予備日)	15:45~16:15	役場前
注射手数料		3,050円
注射済票交付手数料		550円
登録料		3,000円

### 国民健康保険からのお知らせ

国民健康保険に入るとき、やめるときには14日以内に届出が必要です。

国保加入者だった方が、就職などで職場の健康保険に加入しても、自動的に国保の資格が無くなることはありません。役場での国保脱退の手続きが必要となりますのでご注意ください。

届出が遅れると、保険料を二重に納めることになったり、医療費を返還しなければならなくなる場合があります。就職や進学、転入・転出など、ご家族に異動があった場合は、早めに住民福祉課に届け出てください。

(住民福祉課 渡辺)

国保に入るとき  
・(国保加入者が) 他市町村から転入するとき  
・退職等で職場の健康保険をやめたとき  
・(国保加入世帯に) 子どもが誕生したとき

国保をやめるとき  
・(国保加入者が) 他市町村へ転出したとき  
・職場の健康保険などへ加入したとき

・75歳になり後期高齢者医療制度へ加入したとき  
・(国保加入者が) 死亡したとき

※使用しなくなった国民健康保険証は、誤って使用することを防ぐため、住民福祉課へ返却してください。

### 今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

点滴の落ちるが如く氷柱溶け

金盛 啓子

空からの便り受けとめボタン雪

宇田 弘通

物語はじまりそうな今朝の雪

大月 幸子

冴返る針千本の木々の枝

田中 寛一

節分の日の句会にて豆貰ふ

湯浅 芳郎

### 協会けんぽ岡山支部からのお知らせ

健康保険料率を据置き 介護保険料率は引下げ 平成30年3月分(4月納付分)から

健康保険料率10.15%、介護保険料率1.57%

- ・協会けんぽは、中小企業等で働く従業員とその家族の皆様が加入する健康保険です。
- ・任意継続被保険者は平成30年4月分保険料から変更となります。

お問い合わせ先

協会けんぽ岡山支部

☎086-803-5780

協会けんぽ岡山

検索

第11回

# 新庄村の四季 写真コンテスト

○【グランプリ】『バイク一人旅』（倉吉市）山中 泰偉

◆【講評】 これまでにない題材の作品。とにかくモデルの女性のたたくま  
いが自然ですばらしい。旅の「相棒」モーターサイクルの、まるで人格  
を持つような存在感は、この写真の準主役であることを主張。背景の大  
きく美しいボケは2つの点でたいへん効果的。  
まずは、人がたくさんいることを表しながら、まったくメインモチー  
フの邪魔にならない。そして、桜を「桜色」のマスとして描くことでや  
わらかさを保ちながら、ポリリズム感を演出している。良い作品です。  
※ちなみに作者はモデルの人物の了解を、口頭で得ている、というこ  
とです。大切なことです。



2月9日（金）、15日（木）新庄村創生センターにおいて、平成29年度  
「新庄村 四季写真コンテスト」の審査会を開催しました。村内外から62点  
の応募があり、写真家の森本二太郎先生、小倉村長、磯田議長による厳正  
な審査が行われました。  
入賞作品については次のとおり写真にて紹介します。

○【特選】『雪も楽し！毛無山』（津山市）森安 卓哉

◆【講評】 厚みのある雪でずしりとのおおわれ  
た稜線、そこに届きそうに垂れこめる雲。隙  
間から見える青空。雪山の空気が伝わって  
くる画面に、スノーシューハイクを楽しむ2  
人の人物の配置が適切です。リアリティがあ  
ります。ここに同時にいなければ撮れない写  
真ですね。ダイナミックですてきな写真です  
が、プリントの質感が今一つなのが残念。



○【特選】『幻想』（真庭市）仲田 耕吉

◆【講評】 場面をセッティングしての写真  
なのでしうか。想像をかきたててくれ  
るシーンですね。2人の若者もそれぞれ  
アンニュイな雰囲気をもっていて、そ  
れをまた古びた下駄がさらに増幅してい  
る。右奥に白く浮かび出るウバユリの花  
は、心にくい演出です。





◆入選 『春・河川の桜並木』  
(新庄村) 西村 和仁



◆入選 『豪雪出雲街道』  
(真庭市) 木浦 正夫



○【特選】 『桜を守る』 (津山市) 小村 政充  
◆講評 写真としては少々荒いけれど題材、場面設定が新鮮で魅力的です。作業する人の力のこもった声が聞こえてきそうにわくわくします。見物の人の表情にもう少し目配りしてくださいね。



◆入選 『実りに感謝』  
(新庄村) 田中 寛一



◆入選 『矢吹婆さんの花畑』  
(新庄村) 柴田 定延



◆入選 『夜のがいせん桜通り』  
(岡山市) 石井 貴志



◆入選 『野仏の装い』  
(福山市) 瀧口 誠

◆総評

今回は、人物を題材に含めた作品が多く提出されました。入賞作にもそれが反映されています。  
新庄村は「大自然」でなく人が暮らしを営む里なので自然、風景と共にある人の存在は、写真のテーマとしても大切だと思います。  
ただ、特定の個人を、ご本人の意向を考慮せず、発表を前提に撮影することは、厳に慎んでいただきたいと思います。  
また来年も、新鮮で生き生きした感覚がキラリと光る作品を、たくさんご応募くださるようお願いしております。

審査員長 森本二太郎

(産業建設課 山田)

8人が毎月順番に、日頃の活動を発表していきます！

新庄村 地域おこし協力隊 +α

# 今月の活動報告

2018年3月

## 林業という世界へ飛び込んでみて

地域おこし協力隊（林業担当）の椿です。林業という仕事に興味があり新庄村に来ました。ここに来て2年3か月になります。林業担当として、現在は真庭森林組合の方と一緒に現場で仕事（選木・搬出）をさせて頂いています。まだまだ初心者ということで現場の方に日々指導を受けながら仕事をさせて頂いていきます。いざやってみると、林業はとても大変な仕事ですが、暗い山に日光が入った



山を見ると頑張りがいがあり、自分のやったことが目に見えて分かるということには次へのモチベーションに繋がります。

今月のメインは

林業 つばき いおり 椿 伊織 です！

今日までの活動を通して林業という世界は奥が深いと知り、やるほど分からないうことが出てきました。ですが、思っていた以上に楽しい日々を過ごしており、林業という世界に入ってきたと思っっています。まだまだ勉強不足な私ですが、今後どういった形で林業という世界に携わって行こうかを残りの活動期間8か月で考えていきたいと思っています。

椿 伊織



農業  
こばやし なおき  
**小林 直樹**

長崎に1週間ほど農業研修に行かせていただきました。皆さんとても楽しそうに働いているのが印象に残りました。

### 協力隊★活動報告会 ありがとうございました！

3月10日の活動報告会にお越しいただきありがとうございました。新年度も引き続きよろしくお祈いします！



教育  
のぶえ ゆき  
**信江 有紀**

年度納めとして今年も手製の「沢塾修了証書」を最終日に手渡して、1年をふり返るきっかけに。新庄っ子は元気な努力家ばかり。



農業  
せいかわ ゆうや  
**清川 裕矢**

今月で協力隊の任期が終了します。多くの方にお世話になり、感謝しています。任期は終わりますが今後もよろしくおねがいます。



集落支援員  
もちなが まり  
**持永 麻里**

サロンではわら細工・花札・将棋・編み物・チョコフォンデュなど多彩な企画で楽しんでいます。寒い日でも笑顔で心はポカポカです。



林業  
とちざわ  
**柝澤 まどか**

急にぐんと暖くなり雪解けもあっという間ですね。雪の下に隠れてた作業道の石をどかしたり、草刈機を使う季節がやってきます！



観光・PR、移住定住  
ないとう あい  
**内藤 愛**

様々な企画に関わることができて、会議や制作物などバタバタしてしまった冬でした。巨大雪だるまとかまくらを作り損ねたのが心残り。



林業  
つかだ こうすけ  
**塚田 浩介**

重機の講習に参加してきました。「小型車両系建設機械運転」特別教育というものです。ちっこいユンボに乗れるようになりました。

次回のメイン





4月4日(水) 道の駅「がいせん桜 新庄宿」リニューアルオープン

4月12日(木)~14日(土) LEDライトアップ  
18:30~21:00

4月15日(日) **がいせん桜まつり 2018**  
10:00~15:00 餅まき、村伝統餅つき、傘踊り など

**開花情報** 4月からFacebookで開花情報を更新!

- 新庄村がいせん桜まつり <https://www.facebook.com/gaisenzakura>
- ひめっ子 <https://www.facebook.com/himekko.shinjo>
- 新庄村ホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp>



岡山県新庄村 がいせん桜まつり2018実行委員会

支援事務局 新庄村役場 TEL.0867-56-2626 真庭商工会新庄支所 TEL.0867-56-3181

# 社協だより 理想の福祉を目指して

## 老人クラブ連合会の活動

あちらこちらから花の便りが聞こえます。新庄村のがいせん桜の開花ももうすぐですね。

各単位クラブ役員の皆さんは、年度末の作業に追われていることと思いますが、期限内の提出をよろしくお願いします。

### 2月の活動状況

6日 鳳寿のつどい  
(戸島公民館/13名)

16日 平成29年度合同会議  
(20名)

懇親会 (19名)

22日 市町村老連事務  
担当者会議(事務局)

### 平成29年度合同会議

各単位クラブの会長・副会長・女性部長が一同に会し、平成29年度の合同会議を開催しました。

平成29年度の連合会事業実施状況を確認し、老人福祉活動事業費補助金交付申請及び

実績報告など、年度末に行う書類作成の流れについて確認しました。

後の懇親会では、各クラブの活動に関する意見交換を行いながら、親睦を深めました。

### 4月の予定

上旬 平成29年度会計監査

上旬 平成30年度第1回女性  
部会

中旬 平成30年度第1回役員  
会

### 平成30年度

県老連等事業予定

5月16日

老人福祉大学申込締切

6月15日

県老連定時評議員会  
(岡山市)

6月22日

老人福祉大学開講  
(津山市)

6月27日

県老連女性委員会総会  
(岡山市)

8月24日

高齢者地域リーダー研修会  
(津山市)

9月21日

真庭地域老人クラブ  
スポーツ大会(蒜山)

10月11日

岡山県総合社会福祉大会  
(岡山市)

2月中旬

市町村老連正副会長会議  
(瀬戸内市)

2月下旬

老連女性委員会総会  
(岡山市)

市町村老連事務担当者会議  
(岡山市)

3月中旬

第2回県老連評議員会  
(岡山市)

## デイサービスの活動紹介

2月8日は「お針供養(事始め)」使い終わった針を豆腐に差し、デイサービスのフロアに設置した「ふれあい神社」にて供養しました。「今まで有り難う、これからも裁縫が出来るよう宜しくお願いします」と拝まれる方もおられ、物を大切にすることを教え



て頂きました。利用者様から学ばせて頂く毎日です。

また、2月は乙女ときめくバレンタインデーにちなんで、おやつクッキングを行いました。昔どんなおやつを食べていたか?など話し合い、「現代風ながし焼き(ホットケーキ)」を作ることに決定!みんなですとホットプレートを囲み、ワイワイと生地を焼き、イチゴやチョコプレートなどのデコレーションをして完成。「かわゆうできて、食べるんが



もつたないが、でも食べるけどなく(笑)」といったつ、昔の恋愛話をしたり、次は何を作ろうかなどと盛り上がりました。



## 【ご寄付】

2月1日〜2月28日  
新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し

澤田 秀忠様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

村内無料電話

3-3106

## 小学校だより ボランティア交流会

2月27日(火)、5校時にボランティア交流会を行いました。これまでお世話になったボランティアの方々に感謝の気持ちを伝える会です。約20名の方においでいただきました。

まず各クラスからそれぞれの活動内容やその時に学んだことの報告をしました。毛無山登山、新庄の自然、ひめのもち、サルナシ、歴史、傘踊り、読み聞かせ、畜産、バス、交通安全等、たくさんの報告がありました。グループごとに壁新聞やプレゼンソフト等使って工夫をしていました。

次に、小学校の運営委員が用意した『新庄に関する〇×クイズ』を一緒にしました。最後に感謝の気持ちを込めて、歌『スキー』『校歌』と、5・6年が作った『ひめのもちの粉入りクッキー』をプレゼントしました。

小学校に対して多くのボランティアの方々が関わってくださっているありがたさを、改めて感じることができました。

(新庄小学校 岡田)



## 中学校だより 私の主張発表会 ～新庄っ子の思い、堂々と～

2月5日(月)に落合総合センターで第35回中学生による「私の主張発表会」が開催され、本校からは1年生の杉本萌恵さんと、2年生の荒川りさんが代表として出場しました。

杉本さんは、ニュースなどで度々耳にすることばかり、差別って何だろう?と疑問を投げかけました。そして自分の家族に関する体験談をもとに、自分がどのように人と関わって生きていきたいかを、明瞭な声でしっかりと伝えることができました。

荒川さんは、命の重さという題で、家族とのエピソードを交えながら、差別や虐待がなくなってほしいという願いを訴えました。自分が生まれてきたことに感謝し、幸せな生活を目指していこうという建設的な主張は聞き手の心に強く響いてくるものでした。

二人とも新庄の代表として素晴らしい発表をしてくれました。また荒川さんは優秀賞を受賞し、8月に開催される、中学生による「少年の主張県大会」への参加候補の一人に選ばれています。

(新庄中学校 河井)



## 真庭キッズサッカー フェスティバル参加



2月25日(日)、真庭市勝山運動公園で、第2回真庭キッズサッカーフェスティバルが開催され、真庭圏域から計25チームが出場しました。

この大会は9歳以下の子どもを対象に、サッカーを身近に味わえる機会の提供、また、スポーツの楽しさを体験してもらうことを目的に開催されたものです。

新庄村ジュニアスポーツクラブからは9歳以下のスポーツ部門に9人のクラブ員が参加しました。冬の期間は外での練習ができず、室内での活動ばかりだったため、久しぶりの外での活動にみんな喜んで試合に臨んでいました。結果は3試合行い1敗2引き分けでしたが、接戦となる場面もあり応援している保護者も力が入る試合でした。試合は低学年を含めたチームでしたが、これからの新庄チームの戦力となってくれることを期待しています。

当日は寒い中、指導者・保護者の皆様にご協力をいただきありがとうございました。

(ジュニアスポーツクラブ)

## 第7回真庭市親睦まにわ合戦

2月25日(日)、真庭市白梅総合体育館にて開催されたまにわ合戦に、新庄村ジュニアスポーツクラブ員9名が参加しました。

まにわ合戦は、真庭発祥のニュースポーツで、室内版雪合戦の要領で、球に当たらないように相手の旗を奪ったチームが勝つ競技です。

この競技に初めて参加するクラブ員も多く、なかなか攻めることが出来ずにいましたが、スキについて相手コートまで走り、旗を取ったセットもありました。対戦した木山野球部Bチームの速い球にも恐れることなく、楽しくプレーすることが出来ました。

試合の進行が早く、素早く行動しないと次の試合に間に合わないのではないかと心配でしたが、全員が係員の指示に従い素早く行動でき、素晴らし



いことだと思いました。来年度もスポーツを楽しみながら、様々なことを学んで欲しいと思います。

また、保護者の皆様には送迎等大変お世話になりました。ありがとうございました。

(ジュニアスポーツクラブ)

## 新庄村ジュニアスポーツクラブ 解団式

3月3日(土)、新庄村ジュニアスポーツクラブの解団式を行いました。

小学校体育館にて、クラブ全員でカローリング(室内版カーリング)を体験した後、保護者の方も交えて、ソフトバレー部員はソフトバレーを行い、サッカー部員は中学校体育館でまにわ合戦(室内版雪合戦)を楽しみました。



昼からは公民館で、6年生を送る会を行い、活動のふり返りを行いました。

6年生から「指導して頂いたおかげでルールが分かるようになり、プレーできた」「人数が少なくなるけど、来年もがんばって欲しい」という指導者や後輩へ向けた言葉があり、後輩からは「一度言われたことを何度も言われたいようにしたい」など、来年度に向けた抱負が聞けました。

指導者、保護者の皆様には大変お世話になりました。クラブは、技術だけでなく、精神的にも成長できる場所であると思います。興味のある方は入部をご検討ください。

(ジュニアスポーツクラブ)

